

新校が目指す学校像及び移行期間中の教育活動・交流活動(案)

1 新校が目指す学校像

第八中学校と第十一中学校のこれまでの教育活動や、これからの学校教育に求められていること等を踏まえ、新校が目指す学校の姿を以下のように考えました。

自律的な学びと共創的な活動を通して、未来を切り拓く力を育てる学校

2 学校づくりの視点

新校が目指す学校づくりにあたっては、次の3つの観点から10の視点を設定し、具体的な教育活動や学習環境、学校施設等を検討していきます。

(1) 学びの充実 に関する視点

- ・一人ひとりの理解度や特性に応じた学習機会の充実
- ・各教科の学びを生かした探究的な学習の推進
- ・学校の教育力を高める各種教育機関との連携

(2) 豊かな心・健やかな体の育成 に関する視点

- ・お互いを大切にする心を育てる人権教育の充実
- ・生徒の主体性を大切にした学校行事の運営
- ・生徒自ら健康的な生活習慣の定着を図る取組の充実
- ・ユニバーサルデザインの視点に基づく学習環境の構築

(3) 地域との連携 に関する視点

- ・地域との関わりを生かした「小中連携子ども育成プラン」の推進
- ・地域を支える自覚を促す行事への参画
- ・健全育成を推進する学校と地域のパートナーシップの構築

3 移行期間中の教育活動・交流活動(現段階で想定しているもの)

(1)教育活動

新校では、目指す学校像に基づき、教育活動を進めていきます。そのため、令和7年4月からの教育活動が円滑に実施できるよう、各校ではカリキュラム編成や指導法の統一など、段階的に教育活動を展開していく予定です。

令和5年度	・統合する各中学校の教員間で、教育課程編成や学習評価基準等について検討します。
令和6年度	・新設中学校の教育計画を策定します
令和7年度	○新設中学校の開校(令和7年4月) ・新設中学校を既存校舎(暫定校舎)で開校します。 ・新設中学校の教育計画に基づいて、教育活動等を実施します。

※区立中学校統合方針「望ましい規模の区立中学校の実現を目指して」（令和3年12月改定）から抜粋

(2)交流活動

両校の生徒が、同じ学校で学んでいく仲間同士として、開校までの期間中においても、豊かな人間関係を構築していくことが大切です。

そこで、開校までの2年間に様々な交流活動を行い、第八中学校と第十一中学校の生徒同士が親しみをもてるように、取組を進めていきます。また、生徒が各校区の児童と交流することや、各校区の児童同士が交流することで、児童が期待をもって新校に進学することができる環境づくりを進めます。

※現時点で実施することを検討している交流活動を以下に掲載します。実際の交流活動に当たっては、各校の現在の教育活動を尊重しながら、**交流の仕方や規模、内容等を精査して、生徒に負担のかからない範囲で**進めていきます。

※()内は実施を検討している時期です。

令和5年度	○生徒会交流
	<ul style="list-style-type: none"> ・校風や生徒会活動に関する相互理解 ・新校の生徒会スローガンの検討 ・「生活のきまり」原案の検討 ・オンラインでの活動報告 ・ボランティア活動 ・「enjoy八中」への参加
	○第1学年の交流
	<ul style="list-style-type: none"> ・合同レクリエーションの実施 ・合同球技大会の実施(2月)
	○学校行事の交流
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭や文化祭の相互参加 ・合唱コンクール※ ・区連合体育大会に向けた合同練習 	
○部活動交流	
<ul style="list-style-type: none"> ・合同部活の実施 ・土日や長期休業中を中とした合同練習の機会の確保 	
○小学校との交流等	
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校展覧会での作品出品 ・小学校での夏季休業中の学習活動への参加 ・長期休業中の合同部活動における体験入部 ・いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議合同開催 ・合唱コンクール※の鑑賞 	

令和6年度	○生徒会交流
	<ul style="list-style-type: none"> ・校風や生徒会活動に関する相互理解 ・新校の生徒会スローガンの決定 ・「生活のきまり」原案の作成(9月までに)
	○第1学年の交流
	<ul style="list-style-type: none"> ・合同レクリエーションの実施(7月) ・合同自然宿泊体験教室の実施(7月) ・合同球技大会の実施(11月) ・合同遠足の実施(3月)
	○第2学年の交流
	<ul style="list-style-type: none"> ・連合音楽会の合同合唱の実施 ・いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議後の意見交換会(1月～) ・合同学年集会の実施(9月～3月) ・合同遠足の実施(3月) ・スキー教室の実施
	○学校行事の交流
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭や文化祭の相互参加 	
○部活動交流	
<ul style="list-style-type: none"> ・合同部活の継続実施 ・土日や長期休業中を中心とした合同練習の機会の確保 ・冬季大会終了後の合同チームの編成 	
○小学校との交流等	
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭での小学生参加種目の設定 ・小学校展覧会での作品出品 ・小学校学芸会での文化部の参加 ・小学校での夏季休業中の学習活動への参加 ・長期休業中の部活動の体験入部 ・小学校間の交流 ・いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議の合同開催 	

新校の目指す学校像関係図



【第八中学校】

教育目標

人間性豊かな八中生の育成をめざし、下記の目標を設定する。

- 一、求めて学ぶ
- 一、考えて行う
- 一、自ら鍛える

目指す学校像

- 全教職員が人権尊重の精神を
基盤にしながら、
活力と魅力に溢れた教育活動を展開し、
生徒が喜んで登校して
本校に誇りをもち、
保護者や地域から信頼され、
教職員が生きがいを感じる学校



【第十一中学校】

教育目標

人間尊重の教育を基調として、自ら学び、考え、よりよい生き方を実践できる生徒を育成する

- 「思いやり」
- 「責任感」
- 「実行力」

目指す学校像

- 生徒一人一人の個性・特性を重視し、生徒の活躍する場があり、学ぶ喜びや自らの良さを伸ばすことができる魅力ある学校
- 教職員が生徒と共に活動し、活力があり・誇りを持てる学校
- 家庭・地域との連携を深め、生徒や保護者・地域から信頼される学校



【新校】目指す学校像(案)

自律的な学びと共創的な活動を通して、未来を切り拓く力を育てる学校

【新校】学校づくりの3つの観点と10の視点(案)

(1) 学びの充実 に関する視点

- ・ 一人ひとりの理解度や特性に応じた学習機会の充実
- ・ 各教科の学びを生かした探究的な学習の推進
- ・ 学校の教育力を高める各種教育機関との連携

(2) 豊かな心・健やかな体の育成 に関する視点

- ・ お互いを大切にする心を育てる人権教育の充実
- ・ 生徒の主体性を大切にした学校行事の運営
- ・ 生徒自ら健康的な生活習慣の定着を図る取組の充実
- ・ ユニバーサルデザインの視点に基づく学習環境の構築

(3) 地域との連携 に関する視点

- ・ 地域との関わりを生かした「小中連携子ども育成プラン」の推進
- ・ 地域を支える自覚を促す行事への参画
- ・ 健全育成を推進する学校と地域のパートナーシップの構築

1 学びの充実

一人ひとりの理解度や特性に応じた学習機会の充実☆

教育 ICT 環境の充実・活用

- ・ ICT 機器を効果的・効率的に学習に生かすことのできる学習空間づくり
- ・ 学習用デジタルドリル(AIドリル)やクラウド型授業支援アプリなどを活用した指導

指導体制等の整備

- ・ 美術科、技術科、家庭科に常勤教員を配置し、ものづくりの指導や支援を充実
- ・ 国語科、数学科、英語科の常勤教員を各学年に配置し、各学年の生徒の実態に応じた指導や支援を展開

多様な学習形態での学習を可能にする教室設計

各教科の学びを生かした探究的な学習の推進☆

探究的な学習「めぐろ PBL(プロジェクト型学習)」(仮称)の開設

学校の教育力を高める各種教育機関との連携☆

生徒の意欲の向上や学びを深めるための大学、高等学校、民間企業と連携した学習

3 地域との連携

地域との関わりを生かした「小中連携子ども育成プラン」の推進

地域関係者と連携した取組を「小中連携子ども育成プラン」に位置付け、小中学校 9 年間を見通して推進

地域を支える自覚を促す行事への参画

地域防災行事や地域慣例行事への参画を通じた、生徒が主体的に地域の行事等を継承しようとする意欲の醸成

健全育成を推進する学校と地域のパートナーシップの構築

町会・自治会や住区住民会議と連携して取り組む地域行事を通じた、信頼関係の構築及び健全育成の推進

新校が目指す学校像
自律的な学びと共創的な活動を通して、
未来を切り拓く力を育てる学校

2 豊かな心・健やかな体の育成

お互いを大切にする心を育てる人権教育の充実

- 道徳科を要とする人権教育の充実
- 地域人材を含む外部講師を招いた人権課題について考える授業の実施

生徒の主体性を大切にした学校行事の運営

- 生徒会、各種委員会組織の充実と活性化、生徒が主体的に進める学校行事の充実

生徒自ら健康的な生活習慣の定着を図る取組の充実

- 心身の健康を高める部活動の充実
- 保健体育科、家庭科を要とする健康教育の推進



ユニバーサルデザインの視点に基づく学習環境の構築☆

- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習指導と学校設備の整備
- 誰にとっても分かりやすい授業、自分を安心して表現できる学級、安心して過ごせる「居場所」としての学校

生徒が話したい先生と気軽に相談できる教育相談週間の実施

